

2019年10月

日本静脈学会会員の皆様

災害における静脈血栓塞栓症予防の活動に対する寄附のお願い

日本静脈学会
理事長 岩井武尚
日本静脈学会 災害対策委員会
委員長 福田幾夫
日本静脈学会 弾性ストッキング・
コンダクター養成委員会
委員長 孟 真

さる2019年10月に発生した平成31年台風19号では、広い範囲で甚大な被害が発生しました。ようやく雨はあがり徐々にライフラインが復旧しつつありますが、避難所や車中などで不安・不自由な生活を強いられている方が数多くいらっしゃいます。今回の災害では土砂災害および水害時に多数の方が負傷されている状況に鑑みると、長期にわたって静脈血栓塞栓症のリスクが上昇するものと思われま

す。日本静脈学会では、これまでの災害時にも弾性ストッキング・コンダクター養成委員会を中心に、被災者の方々が下肢の深部静脈血栓症や肺塞栓症の発症による新たな苦痛を被ることを予防する目的で「血栓予防用弾性ストッキング」を被災地へ送付し、医療スタッフによる血栓症の早期発見と治療への診療活動に対する支援を行ってきました。昨年度からは学会内に災害対策委員会を設置し、さらに充実した活動が可能となるよう尽力しています。

日本静脈学会会員の皆様にはこれらの活動をご理解いただき、支援が円滑に進むようご寄附をお願いいたします。どうか皆様のあたたかい想いをお寄せください。

寄附金の活用内容

被災地向けに災害対策委員会・弾性ストッキング・コンダクター養成委員会が行う支援物資（弾性ストッキングや弾性包帯など）の調達、物流、連絡、研究、啓発、VTE検診活動などに関わる費用

寄附金受付口座

台風19号による水害への寄附は、災害対策委員会の口座にて受付けております。ネット振込の場合、振込者の氏名がわかりにくいことがあります。振込名の冒頭にご氏名を入れていただければ幸いです。

●災害対策委員会口座

銀行名：ゆうちょ銀行

支店名：〇一八（ゼロイチハチ）支店

種別：普通預金

口座番号：8977399（記号番号の場合：10150-89773991）

口座名義：日本静脈学会災害対策委員会 委員長 福田幾夫

フリガナ：ニホンジョウミヤクガツカイサイガイタイサクイインカイ
イインチョウ フクダイクオ

●弾性ストッキングのご寄附

弾性ストッキング・コンダクター養成委員会・認定事務局

〒236-0037 神奈川県横浜市金沢区六浦東1-21-1

横浜南共済病院 心臓血管外科内

E-mail：stocon.tmd@gmail.com

お電話でのお問い合わせは受け付けておりません。

お問い合わせは、必ずE-mailでお願いいたします。

●問い合わせ先

災害被災地における当学会の対応に関するお問い合わせ・取材申し込みにつきましては、お手数ですがこちらのフォームからご連絡ください。

【学会ホームページ-災害時エコノミークラス症候群について】

https://js-phlebology.jp/wp/?page_id=2029

寄附金控除について

※寄附金控除を受ける対象となりません。

広報

寄附金が寄せられている状況や、行っている支援内容などについて、随時、ホームページや学会総会での発表により皆様に広く公表して参ります。